

2021.5.27 最終案

日本国際平和構築協会 京都国際平和構築センター
共催

第43回 講演 討論会

2021年5月28日金曜日

午後8時東京、午後1時ジュネーブ、午前7時ニューヨーク

「ミャンマーの平和構築の道筋に関する意見交換会」

7:50 p.m. ZOOM 運営 谷本真邦事務局長

8:00 p.m. 討論会の進行方法の説明

井上健 日本国際平和構築協会 副理事長

8:05 p.m. 「ミャンマーの平和構築の道筋に関する一考察」

篠田英朗 東京外国語大学大学院教授

8:25 p.m. 「外務大臣への提言の内容と最新の状況」

星野俊也 大阪大学教授

8:40 p.m. 質疑応答と自由討論 司会 長谷川祐弘

9:40 p.m. 6月の予定行事 熊谷奈緒子

星野俊也(ほしのとしや)



大阪大学大学院国際公共政策研究科教授。上智大学卒。同大学外国語学部で緒方貞子教授(当時。後に国連難民高等弁務官等を歴任)に師事して以降、研究と実務の双方で活動。東京大学大学院総合文化研究科を経て阪大より博士号(国際公共政策)を取得。在米日本大使館専門調査員、プリンストン大学客員研究員、日本国際問題研究所主任研究員、国連日本政府代表部公使参事官などを経て現職。阪大では副学長も務めた。2017年8月から3年間、国連日本政府代表部大使・次席常駐代表。日本国連協会理事。専門は国連外交や人間の安全保障、平和構築研究。京都芸術大学 京都国際平和構築センター評議会役員。

篠田英朗(しのだひであき)



東京外国語大学大学院総合国際学研究院教授。国際関係学。早稲田大学政治経済学部卒業、同大学大学院政治学研究科修士課程修了、ロンドン大学(LSE)大学院にて国際関係学博士号取得。専門は国際関係論、平和構築学。著書に『平和構築と法の支配』(大佛次郎論壇賞)、『「国家主権」という思想』(サントリー学芸賞)、『集団的自衛権の思想史—憲法九条と日米安保』(読売・吉野作造賞)、『国際紛争を読み解く五つの視座 現代世界の「戦争の構造」』、『紛争解決ってなんだろう』、など多数。一般社団法人

広島平和構築人材育成センター(HPC)代表。